

意style

KOKORO

第105期 報告書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

\ Many thanks /

85th

Anniversary!

九州の祭り【vol.6】

大分県日田市「日田祇園祭」(毎年7月20日過ぎの土・日)

一日田祇園山鉦集団顔見世一

 日本タングステン株式会社

Contents

表紙

九州の祭り【vol.6】

大分県日田市「日田祇園祭」(毎年7月20日過ぎの土・日)
—日田祇園山鉾集団顔見世—

02

トップメッセージ

04

業績の概要

- 当期の取り組み
- 売上高の状況
- 損益の状況
- 次期の見通しと今後の取り組み
- 当期及び次期の配当について

06

TOPICS

- ① 監査等委員会設置会社への移行及び執行役員制度の導入
- ② 欧州子会社を設立

07

決算概要

- 連結貸借対照表の概要
- 連結損益計算書の概要
- 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

09

Corporate Data

会社の概要・役員
関係会社・株式の状況

九州の祭り

vol.6

『大分県：日田祇園祭』

写真は隈地区の流れ曳ぎ。晩山には、
山鉾1基に約100個の提灯(電球)が灯る



約300年の伝統を持つ「日田祇園祭」(国指定重要無形民俗文化財)。今年は7月23日(土)・24日(日)に開催される。豆田八



山鉾は篠笛・太鼓・三味線の祇園囃子に乗って巡行する

坂神社・隈八坂神社・竹田若宮神社の三社の「厄除け神事」で、祭神は素戔鳴尊。豆田地区4町の4基、隈・竹田地区4町の4基、平成山鉾1基の計9基の山鉾(高さ約8~10m)を建造。祇園囃子に乗って町内を巡行する、ライトアップされた華麗な晩山は祭りのハイライト。2日前の21日(木)夕方から行われる「日田祇園山鉾集団顔見世」では、JR日田駅前に全山鉾が



出揃い、その壮観な光景は多くの観光客、見物客を魅了する。

近世日本最大規模の私塾「咸宜園(かんぎえん)」(日田市淡窓2-2-13)

トップメッセージ

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

本年6月29日付で取締役社長に就任致しました後藤信志でございます。

この度の熊本地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、皆様方の安全と一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

おかげさまで当社は本年4月に創立85周年を迎えることができました。

今後株主の皆様と一緒に、安心して来る100周年を見通せるように大きく成長し、皆様のご期待にお応えできるよう全力を尽くす所存です。

何卒、ご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

取締役社長 後藤信志



■経歴について

昭和57年に当社に入社して以来、営業、技術、製造、海外子会社経営等、幅広く業務を経験してまいりました。中でも、製造グループリーダーとして製造の現場に携わったことは非常に良い経験でした。

また、強く印象に残っていることは、入社14年目に、ドイツで開催されたタングステンシンポジウムに参加した時のことです。当時30代だった私は、海外のメーカーで若い社

員が責任ある地位に就き活躍していることに大きな衝撃を受けました。私自身、「どんどんチャレンジしていこう」とやる気になりましたし、「会社を発展させるには若い力が必要だ」と強く感じました。

現在も、人材育成は重要な課題であると認識しており、若い世代にも仕事を任せて力を発揮してほしいと思っています。

■日本タングステンの強みと課題

当社の強みは、長年培ってきた粉末冶金技術です。

一方で、よい材料のラインアップがあることを生かし切れておらず、売り上げも伸びていないというのが大きな課題だと感じています。

本年度は第7次中期経営計画を策定する年です。まずは、

基本的なビジョンについて経営陣、従業員と意見を交わし、「変わらなければいけない」という意識を共有した上で、全社一丸となって業績向上に取り組んでいきたいと考えております。

また、次の4つの重点施策(3ページ)についても全力を挙げて取り組んでまいります。



[4つの重点施策]

「ものづくりの強化」

昨年度から生産効率向上のためのプロジェクトを開始し、成果が出始めています。今後は、少量多品種の生産に適したシステムの構築にも取り組み、当社独自の生産方式を確立してまいります。

「新技術・新商品の創出」

テーマを有望なものに絞り込み、将来の主力商品を目指した開発に取り組んでいます。また、世の中の流れを敏感に察知し、お客様が次に望まれることに先回りして気づくことで、新しい価値のご提案を行ってまいります。

「グローバル市場への対応」

本年5月に主力商品の一つであるNTダイカッターの欧州拠点を設立いたしました。今後、更に日本市場で十分に強みをもつ新たな商品を育て、グローバルに市場拡大を進めてまいります。

「人材の育成」

本年1月から、若手・中堅社員が中心となって会社のビジョンや新事業を考えるNext Nittan Projectという活動を開始しました。グローバルに活躍できるリーダーの輩出を目指し、若い世代がチャレンジできる環境をつくってまいります。

■組織体制及びガバナンス体制の変更について

意思決定の迅速化及び執行責任の明確化を目的として、事業本部制への移行（4月）及び執行役員制度の導入（6月）を行いました。執行役員各自がより明確に職責を自覚し、個性を活かしながら新しい変化を起こしていくことを期待しています。

また、ガバナンス体制の強化を目的として、監査等委員会設置会社への移行（6月）を行いました。ガバナンス体制は企業の安定成長の基盤となるものと認識しており、今後もより強い企業を目指して取り組んでまいります。

■株主の皆様へ

株主の皆様へ信頼され安心していただくためには、10年先も見通せる企業になることが必要だと考えております。今後も、株主の皆様への利益還元を最重要課題の一つとして業績向上に尽力するとともに、経営ビジョン等の情報開示に

ついても積極的に行い、株主の皆様の信頼を得られるよう努力してまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

業績の概要

■当期の取り組み

当期の経済環境は、米国では景気拡大が続く一方、新興国では減速傾向が顕在化するなど、不透明感が増しております。また、日本においては新興国経済の減速で輸出・生産面に影響が出ており、日銀のマイナス金利金融緩和策による景気刺激効果が期待されるものの、設備投資等は限定的なものにとどまっています。

■売上高の状況

上記の取り組みの結果、衛生用品関連のNTダイカッターや産業用機器関連の売上が増加した一方、情報機器関連及び照明関連が減少したほか、海外での電気部品関

このような中、当社グループは、「注力商品の拡大」「新技術・新商品の創出」「ものづくりの強化」を基本方針として掲げ、シェアアップ活動を積極的に展開しつつ、生産効率の改善による原価低減にも継続して取り組むことで安定的な収益の確保に努めてまいりました。

連が減少したこと等により、売上高は前年度比3.1%減の110億2千2百万円となりました。

■損益の状況

一方、損益につきましては、衛生用品関連や電子・電気部品関連が好調に推移したことに加え、生産効率改善への取り組みや海外の生産体制・製品構成の見直し等が実を結び、原価率が大きく改善しました。その結果、営業利益は前年

度比232.0%増の6億7千8百万円となりました。経常利益は、為替差損の計上等により前年度比113.7%増の7億9千5百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年度比62.1%増の6億5千1百万円となりました。

売上高

110億2千2百万円

▼(前年度比3.1%減)

営業利益

6億7千8百万円

▲(前年度比232.0%増)

経常利益

7億9千5百万円

▲(前年度比113.7%増)

親会社株主に
帰属する
当期純利益

6億5千1百万円

▲(前年度比62.1%増)

■次期の見通しと今後の取り組み

当社の次期見通しは、医療用関連や電気接点関連での増収が見込まれるものの、衛生用品関連や情報機器関連で減収となる見通しです。また、国内、海外とも装置関連が減少する見通しです。

このような中、当社グループは当期から重点的に取り組み、成果が出てきている利益率向上策を次期も継続し、収益の確保を目指します。具体的には、加工コストの低減や

不良率・工程改善等の原価率低減策、そして海外での生産体制の見直しに継続して取り組んでまいります。

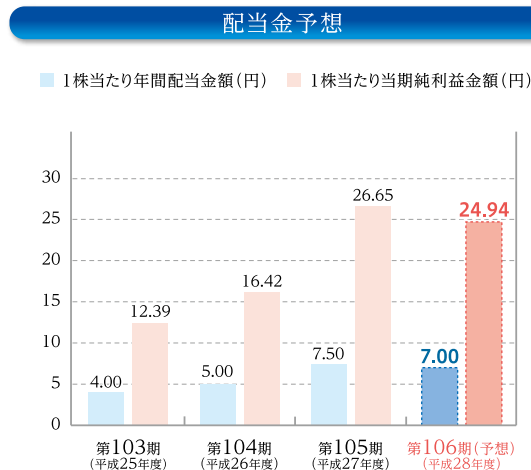
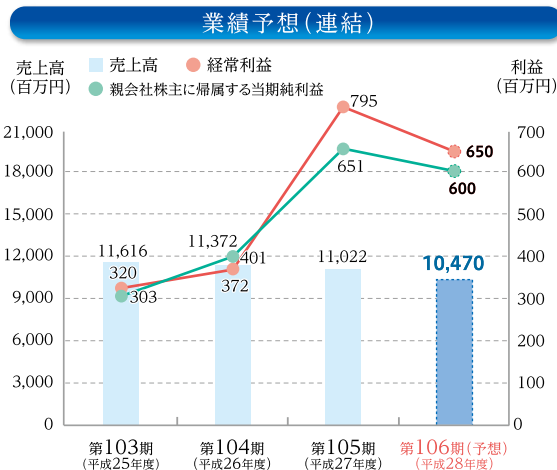
また、中長期的な業績向上への取り組みとしては、「ものづくりの強化」「新技術・新商品の創出」「グローバル市場への対応」「人材の育成」を重点施策と位置づけております。4つの重点施策につきましてはトップメッセージ（2～3ページ）でもご紹介しておりますので、ご参照ください。

■当期及び次期の配当について

当期の期末配当金は、業績の状況及び今後の設備投資等を勘案し、直近の業績予想から2円増配し、1株につき5円とさせていただきます。これにより中間配当金（1株につき2.5円）を合わせ、年間配当金は1株につき7.5円となります。なお、次期の配当は1株当たり7円（中間3円、期末4

円）を予定しております。

今後とも株主の皆様への利益還元を最重要課題の一つとして業績向上に尽力し、株主の皆様のご期待に沿うべく努力してまいります。



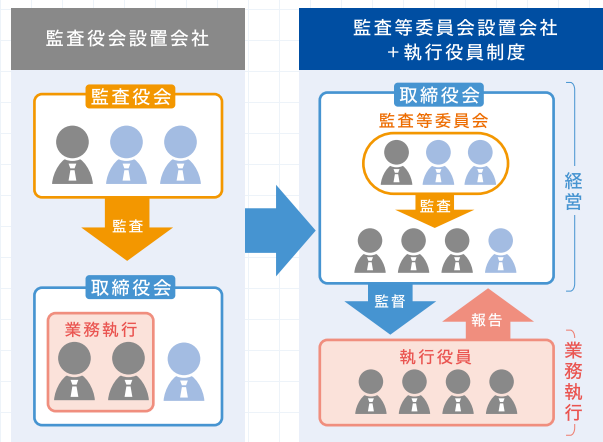
TOPICS

TOPICS① 監査等委員会設置会社への移行及び執行役員制度の導入

当社は、コーポレート・ガバナンス体制の更なる充実を目的として、監査等委員会設置会社へ移行するとともに、執行役員制度を導入しました。

監査等委員会設置会社は、平成27年5月1日の改正会社法施行により新たに選択が可能となった機関設計であり、①監査等委員は取締役であるため、取締役会における議決権を有すること、②2名以上の社外取締役を置く必要があること等の特徴があります。この移行により、当社は、監査・監督機能の更なる強化を図ってまいります。

また、併せて、執行役員制度を導入し、経営の意思決定及び監督機能と業務執行機能の分離を行います。これにより、執行責任を明確化するとともに、意思決定の迅速化を図ります。



社外役員

TOPICS② 欧州子会社を設立

当社は、NTダイカッター製品の欧州市場における拡販及び再研磨サービスの充実を主な目的として、イタリア・ローマ市に販売子会社であるNIPPON TUNGSTEN EUROPE S.r.l. (NTヨーロッパ) を設立しました。世界中のお客様の満足度の向上、そして世界シェアの拡大を目指し、今後も更なる拡販・サポート体制の強化に取り組んでまいります。



NTダイカッターの再研磨

NTダイカッター

当社の主力商品の一つで、主に紙おむつや生理用品の不織布切断・輪郭加工に使用されます。再研磨(刃を研ぎ直すこと)を続けながら5年、10年と長い期間使用されるため、アフターサービスが非常に重要です。NTヨーロッパでは、欧州のお客様へより迅速で安心・満足いただけるサポートの提供を行っていく予定です。

[設立子会社の概要]

社名
NIPPON TUNGSTEN EUROPE S.r.l.

所在地
イタリア共和国ラツィオ州ローマ市

設立
2016年5月

出資額
230千ユーロ

出資比率
当社100%

主な事業の内容

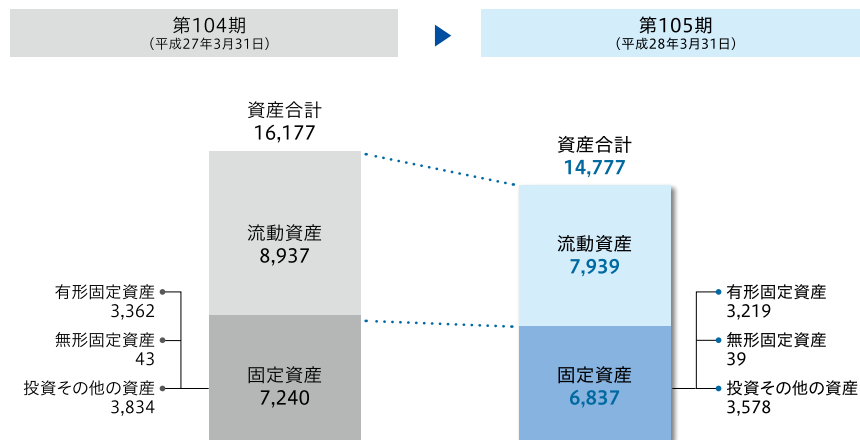
- ①NTダイカッター関連製品の販売及び再研磨サービスの提供
- ②その他当社関連製品の販売及びサービスの提供

決算概要

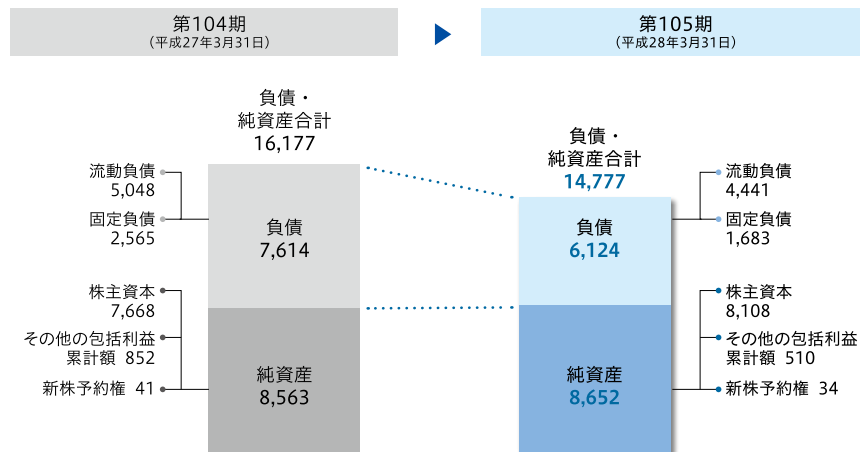
(記載金額は百万円未満を切捨て表示)

■ 連結貸借対照表の概要

資産の部



負債・純資産の部



総資産

前連結会計年度末と比べ14億円減少の147億7千7百万円となりました。これは、主に現金及び預金、受取手形及び売掛金及び投資有価証券が減少したことによるものです。

負債

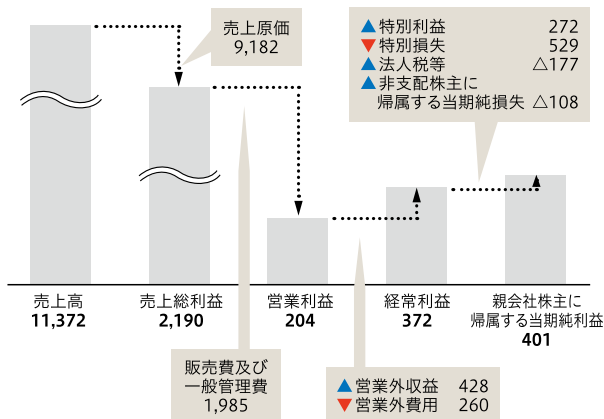
前連結会計年度末と比べ14億8千9百万円減少し、61億2千4百万円となりました。これは、主に借入金及び繰延税金負債が減少したことによるものです。

純資産

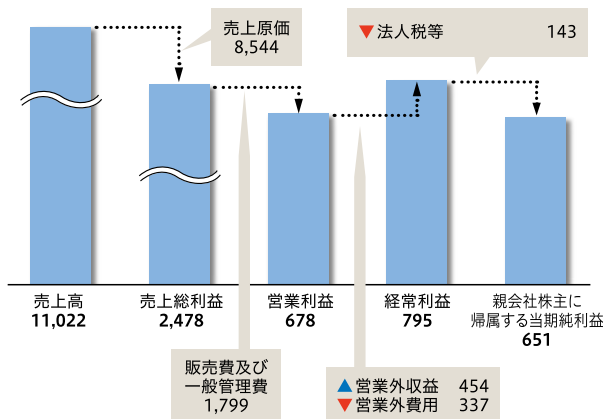
前連結会計年度末と比べ8千9百万円増加し、86億5千2百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が減少したものの、利益剰余金が増加したことによるものです。

■ 連結損益計算書の概要

第104期
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

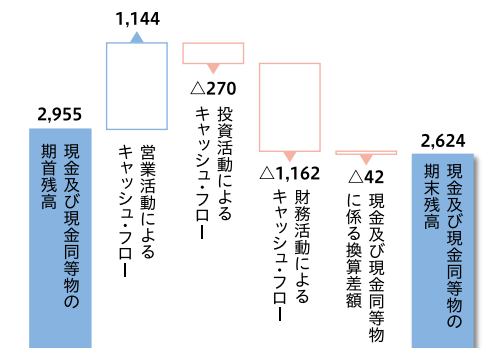


第105期
(平成27年4月1日～平成28年3月31日)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

第105期
(平成27年4月1日～平成28年3月31日)



営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により獲得した資金は11億4千4百万円となり、前年同期と比べ1億7千3百万円の収入増となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益が増加したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により支出した資金は2億7千万円となり、前年同期と比べ5億3千1百万円の支出減となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出が減少したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により支出した資金は11億6千2百万円となり、前年同期と比べ5億2千7百万円の支出増となりました。これは、主に借入れによる収入が減少したことによるものです。

Corporate Data

会社の概要

平成28年3月31日現在

設 立	1931年(昭和6年)4月1日
資 本 金	25億950万円
従 業 員 数	506名(連結)
本 社	福岡市博多区美野島一丁目2番8号
事 業 所	支店：東京・大阪・名古屋・九州 工場：基山・飯塚・宇美



役員

平成28年6月29日現在

取 締 役 会 長	坂口 盛一 代表取締役
取 締 役 社 長	後藤 信志 代表取締役 社長執行役員
取 締 役	坂口 茂也 常務執行役員
取 締 役	徳本 啓 常務執行役員
取 締 役	大島 正信 執行役員
取 締 役 相 談 役	馬場 信哉
社 外 取 締 役	伊崎 数博 九州電力株式会社代表取締役副社長
取 締 役	田中 和昭 監査等委員(常勤)
社 外 取 締 役	小島 庸匡 監査等委員 小島公認会計士事務所代表
社 外 取 締 役	斉藤 芳朗 監査等委員 徳永・松崎・斉藤法律事務所代表弁護士
	毛利 茂樹 執行役員
	山崎 洋 執行役員

関係会社

平成28年6月29日現在



株式の状況

平成28年3月31日現在

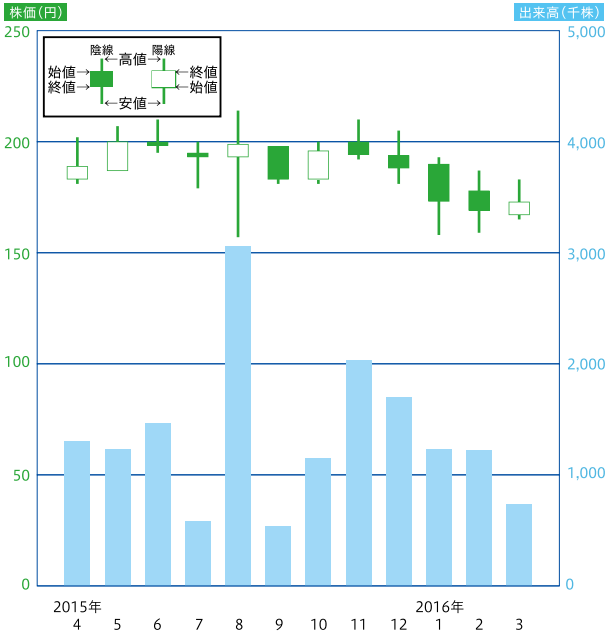
発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数	25,777,600株
単元株式数	1,000株
株主総数	3,556名

大株主の状況

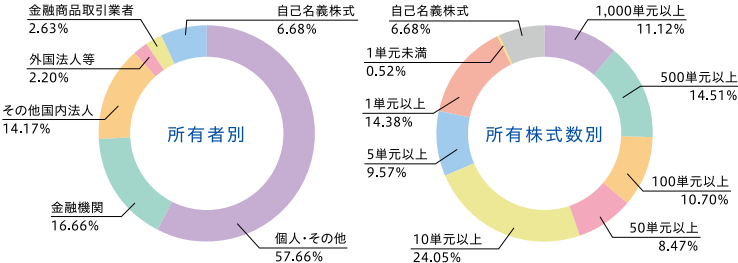
株 主 名	(千株、%)	
	持株数	持株比率
九州電力株式会社	1,666	6.92
株式会社福岡銀行	1,200	4.99
日本タングステン従業員持株会	847	3.52
みずほ信託銀行株式会社	643	2.67
日本タングステン取引先持株会	637	2.64
明治安田生命保険相互会社	601	2.50
株式会社西日本シティ銀行	509	2.11
株式会社佐賀銀行	500	2.07
宇部マテリアルズ株式会社	400	1.66
吉 田 省 三	331	1.37

※1. 持株数は、千株未満を切捨てて表示しております。
 2. 上記のほか、自己株式を1,723千株保有しております。
 3. 持株比率は自己株式(1,723千株)を控除して計算しております。

株価・出来高の推移



株式の分布状況



株主メモ

決算期	3月31日
基準日	定時株主総会、期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要あるときはあらかじめ公告して定めます。
定時株主総会	6月
上場証券取引所	東京(2部)、福岡
証券コード	6998
公告方法	当社のホームページ(http://www.nittan.co.jp/)に掲載します。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問い合わせ先

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続 お取扱店 (住所変更、株主 配当金受取り 方法の変更等)	お取引の 証券会社等になります。	みずほ証券 本店、全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の 店舗)でもお取り扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取り扱いでき ませんのでご了承ください。
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行(※)およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では次次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、 右の「特別口座の場合」の 郵送物送付先・電話お問い 合わせ先・各種手続お取扱 店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買 取以外の株式売買はできません。 証券会社等に口座を開設し、株 式の振替手続を行っていただく必要 があります。

お知らせ

単元未満株式の買取制度のご案内

単元未満株式(1,000株未満)の買取は以下の要領でお申し出ください。
なお、買取に係る手数料は無料です。

お 手 続 き 方 法

●証券会社等の口座に記録されている単元未満株式
お取引口座のある証券会社等(口座管理機関)にお申し出ください。

●特別口座に記録されている単元未満株式
みずほ信託銀行にお申し出ください。

【みずほ信託銀行 証券代行部】
フリーダイヤル:0120-288-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

ホームページのご案内

<http://www.nittan.co.jp/>

株式関連情報他を
HPにて公開しております。
是非、ご覧ください。



本 社

〒812-8538 福岡市博多区美野島一丁目2番8号
TEL(092)415-5500(代表) FAX(092)415-5511
ホームページアドレス <http://www.nittan.co.jp/>

KOKORO
意style

No.21/平成28年6月発行

UD FONT

1270 古紙配合率70%
再生紙を利用しています



この報告書は、環境にやさしい
植物油インキと再生紙を利用しています。